



京都市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

## 「京都市DX人材育成講座」の受講者募集及び 「京都市中小企業等デジタル化・DX相談コーナー」の開設について

企業の持続可能な経営に向けた生産性の向上やビジネスの拡大には、デジタル技術を活用して新たなビジネスモデルを創出するDX（デジタルトランスフォーメーション）に取り組むことが重要です。

そこで、京都市では、中小企業等が社内DXの推進に必要な知識・スキル等を体系的に学び、実践的な能力を養う場として「京都市DX人材育成講座」を実施します。

合わせて、中小企業等のデジタル化やDXに関する相談に対応する「京都市中小企業等デジタル化・DX相談コーナー」を開設しますので、お知らせいたします。

記

### 1 「京都市DX人材育成講座」について

DXに必要な知識・スキル等を体系的に学び、中小企業等のDX推進の実践的な能力を養う連続講座を、「ビジネスモデル編」と「システム基本設計書編」の2部構成で、全12回（オンライン受講は全9回）実施します。

- (1) **開催期間**：令和4年8月5日（金）～11月15日（火）
- (2) **会場**：京都リサーチパーク又は京都経済センター  
※ 受講日によって場所が異なりますので、詳細は別添のチラシを御参照ください。
- (3) **受講形式**：ハイブリッド形式  
※ 受講申込時に、会場又はオンライン受講のいずれかを選択
- (4) **定員**：会場受講20名。別途オンライン受講も可能  
※ 会場受講は1企業1名まで
- (5) **参加対象者**  
会場受講：京都市内に本社を有している中小企業（みなし大企業は含みません。）で、社内のDXを推進する責任者及び担当者  
オンライン受講：京都市内に本社又は事業所等の事業拠点を有している中小企業（みなし大企業を含む。）で、社内のDXを推進する責任者及び担当者  
※ オンライン受講の方は、第5回～第7回のワークショップ（WS）及び第8回～第11回のグループワーク、第12回の発表会には参加できません。  
※ 会場受講者を対象に、各企業の課題や状況に合わせたDX推進企画書の作成等の個別指導を実施します。
- (6) **受講要件（会場受講者）**
  - ・ 全12回の講座を全て受講すること
  - ・ 本講座の発表会（第12回）で自社の「DX推進企画書」を発表すること
  - ・ 本講座の受講後にアンケート調査に協力すること
  - ・ 本事業の成果発表会などで取組が広く発信されることに同意すること
  - ・ 本講座終了後、自社で導入可能な「DX推進企画書」を社内で検討のうえ、運営事務局へ提出すること※ オンライン受講者は、オンライン受講可能な全9回の講座を全て受講すること

## (7) プログラム概要

### <ビジネスモデル編>

デジタル技術を活用した新たな事業展開や多角化などのビジネスモデルを策定するための経営戦略思考やデザイン思考を学びます。

受講回	日 時	内 容	受講区分
第1回	8月5日(金) 13時～17時	・イントロダクション(DXとは) ・デジタルが切り拓く世界	会場又は オンライン
第2回	8月19日(金) 14時～17時	マーケティングとDX実践	会場又は オンライン
第3回	8月26日(金) 14時～17時	経営組織とDX実践	会場又は オンライン
第4回	9月1日(木) 14時～17時	経営戦略とDX実践	会場又は オンライン
第5回	9月6日(火) 10時～17時	デザイン思考とDX実践Ⅰ(WS)	会場
第6回	9月13日(火) 10時～17時	デザイン思考とDX実践Ⅱ(WS)	会場

### <システム基本設計書編>

ビジネスモデル編のアイデアを、具体的なシステムのイメージに結び付けるための、システム構想の取り纏めに必要な知識を学びます。

受講回	日 時	内 容	受講区分
第7回	10月7日(金) 14時～17時	DXシステムをイメージする(WS)	会場
第8回	10月14日(金) 14時～17時	DXで扱うデータを考える	会場又は オンライン
第9回	10月21日(金) 14時～17時	DXシステムの構成要素を考える (ハードウェア編)	会場又は オンライン
第10回	10月28日(金) 14時～17時	DXシステムの構成要素を考える (ソフトウェア編)	会場又は オンライン
第11回	11月4日(金) 14時～17時	DXシステムの開発に関するポイント	会場又は オンライン
第12回	11月15日(火) 14時～17時	・DXシステムを運用に関するポイント ・発表会と講評	会場又は オンライン

※ 第8回～第11回は座学+グループワーク、第12回は座学+発表会

### <講座終了後>

会場受講者は、受講中に作成した「DX推進企画書」を、自社内で活用するため、社内で検討いただくとともに、ITコーディネーター等の専門家の助言を踏まえたうえで内容を精査し、運営事務局へ提出していただきます。

※ ITコーディネーター等の専門家は、本事業の一環として運営事務局から派遣します(無料)。

## (8) 参加費：無料

## (9) 参加方法

令和4年8月3日(水)までに、専用の申込フォーム(下記URL)からお申込ください。

➤URL：<https://www.astem.or.jp/entre/dx-jinzai>



## 2 「京都市中小企業等デジタル化・DX相談コーナー」について

自社内のデジタル化やDXについて、「ITに詳しい人材が社内にはないので何から手をつければよいかわからない」、「在庫管理のデジタル化を図り、ネット販売を含めた営業力の強化につなげたい」等の課題の解決に向け、中小企業者向けの相談コーナーを開設します。

### (1) 設置期間

令和4年8月1日（月）～令和5年3月31日（金）

### (2) 相談対象者

- ・ 京都市内に本社又は事業所などの事業拠点を有する中小企業等（※）
- ・ 主たる事務所を市内に設けている中小企業等（※）で構成する団体（※）中小企業基本法による中小企業の範囲に該当する事業者

### (3) 相談内容

デジタル技術を活用した事業展開やビジネスの変革により、生産性の向上や持続的な成長を図ろうとする企業の様々な課題に係る相談

（相談対象の事例）

- ・ 既存製品等の高付加価値化のためのビジネスモデル構築に関すること
- ・ 月額課金サービスなどを活用した新規サービスモデルの構築に関すること
- ・ 業務の効率化など生産性向上に関すること
- ・ 新たに事業展開するためのデジタル化の推進に関すること 等

※ パソコン購入や操作の相談、ネットワーク・機器・ツール・オンライン会議実施のためのパソコン設定など、機器の導入に当たってのセットアップ等の質問は対象外です。

### (4) 相談方法

- ① 専用の問合せフォーム（下記URL）に、相談内容等を入力して送信
- ② 原則3営業日以内に事務局から回答

➤URL : <https://www.astem.or.jp/entre/dx-consul>



## 3 上記1及び2の問合せ先

公益財団法人京都高度技術研究所（本事業の運営委託先）

住 所：〒600-8813

京都市下京区中堂寺南町134番地

電 話：075-315-3708（受付時間：午前9時～午後5時 ※平日のみ）

FAX：075-315-6634

E-mail：info-dx@astem.or.jp